

ハナムケ
～多賀城から花東を～



#チーム東北PRIDE
佐藤 裕 (サトウユタカ)



多賀城創建記念
TAKAOKA 130th Anniversary
724-2024

本アイデアのねらい

多賀城で育てた“祈りの花”を売買するECサイトの運営

佐藤が思う
“花”に対する思い

多賀城が
抱える課題

多賀城が持つ
想いの継承



はじめに ～私が“花”に拘る理由～

きっかけは“ひとにぎりのアサガオの種”から...



花は『ココロの国境を越える素敵なツール』

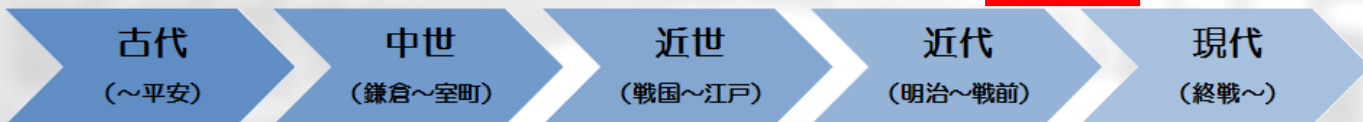
提案の背景 ～多賀城市が紡いだ歴史～

Q：多賀城の歴史を紐解いていくと？

多賀城に関する歴史の調査結果

- 一九九五 阪神淡路大震災
- 一九六四 東京オリンピック
- 一九四五 終戦
- 一九四一 大東亜戦争
- 一九〇四 日露戦争
- 一八九四 日清戦争
- 一八六八 戊辰戦争・明治維新
- 一八六七 大政奉還
- 一六〇三 徳川家康 江戸幕府
- 一六〇〇 関ヶ原の戦い
- 一五九〇 豊臣秀吉 天下統一
- 一四九七 応仁の乱
- 一三九二 南北朝の統一
- 一一三二 承久の乱
- 一一九二 源頼朝 征夷大將軍
- 七九四 平安京（京都）に遷都
- 七一〇 平城京（奈良）に遷都
- 七〇一 大宝律令
- 六四五 大化の改新

日本の主な出来事



- 二〇二四 多賀城創建一三〇〇年
- 二〇一一 東日本大震災
- 一九七八 宮城県沖地震
- 一九六六 多賀城跡 特別史跡
- 一九六一 多賀城跡 調査開始
- 一九〇七 東北帝国大学 設立
- 一八七二 仙台県から宮城県に
- 一八七一 仙台藩が仙台県に
- 一八六八 奥羽越列藩同盟
- 一六一三 支倉常長 ローマへ
- 一六〇〇 伊達政宗 仙台開府
- 一四〇〇 大崎氏 奥州探題
- 一九八九 源頼朝 平泉侵攻
- 八六九 陸奥国に大地震
- 八〇二 鎮守府が胆沢に移転
- 七八〇 反乱で多賀城焼失
- 七二四 多賀城創建

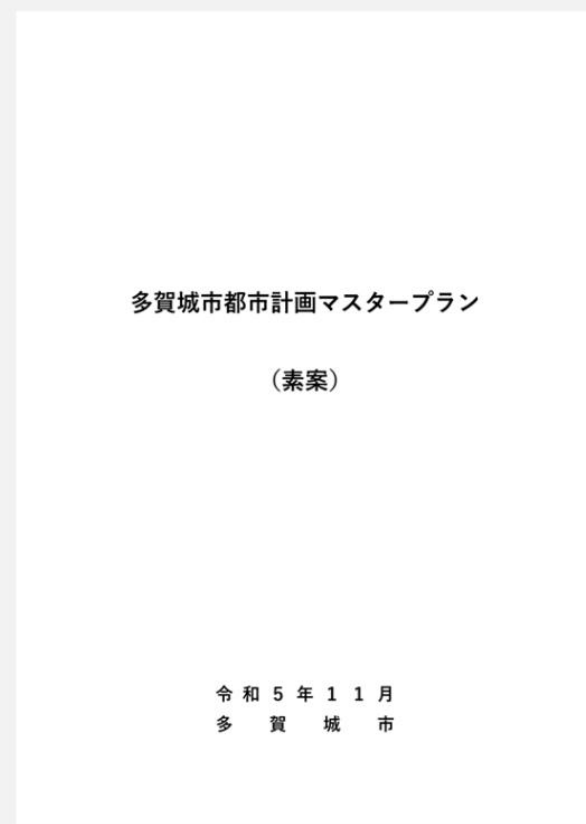
みちのくの歴史

多賀城は『戦争』や『震災』の哀しみを花で吊ってきた地域

提案の背景 ～多賀城市の抱える課題～

Q：“多賀城創建1300年”現代の多賀城が抱える課題は？

多賀城市都市計画マスタープラン（左：平成25年度、右：令和5年度）



多賀城市. “都市計画マスタープラン(平成25年4月策定)”.

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/toshike/shise/shisaku/kekaku/masterplan.html>. (参照：2023-12-07)

多賀城市. “多賀城市都市計画マスタープラン(案)の意見募集を実施します”.

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/toshike/shise/kocho/p-comment/tosikeikaku.html>. (参照：2023-12-07)

マスタープランをもとに多賀城市が抱える3つの課題を抽出

提案の背景 ～多賀城市の抱える課題～

多賀城市の課題①地域資源を有効活用した緑化整備

多賀城市の自然資源の分布

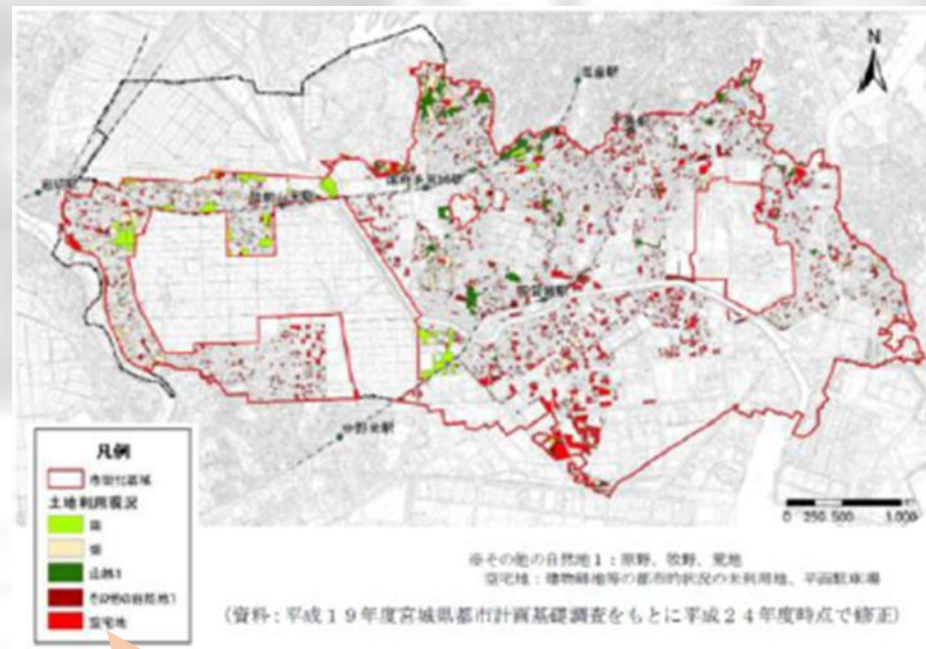


豊かな水産資源や
農林資源に囲まれた
多賀城！

(写真：あやめ園)



多賀城市の未利用地および住宅地の残存状況



未利用の田畑や
空き地が点在！
(写真：桜木地区)

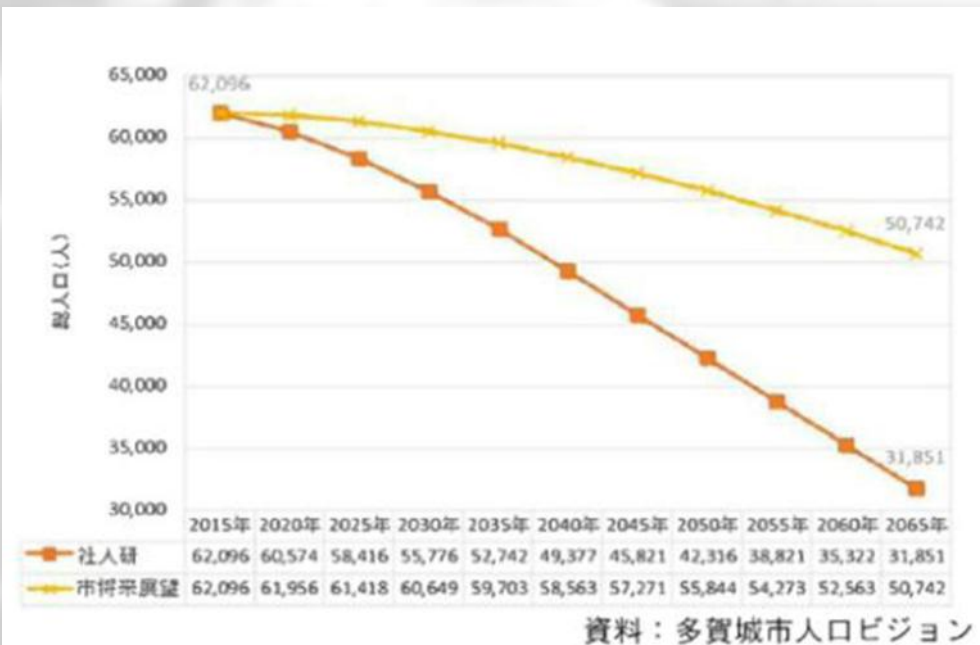


地域資源を有効活用し、自然と共存した街づくりが必要

提案の背景 ～多賀城市の抱える課題～

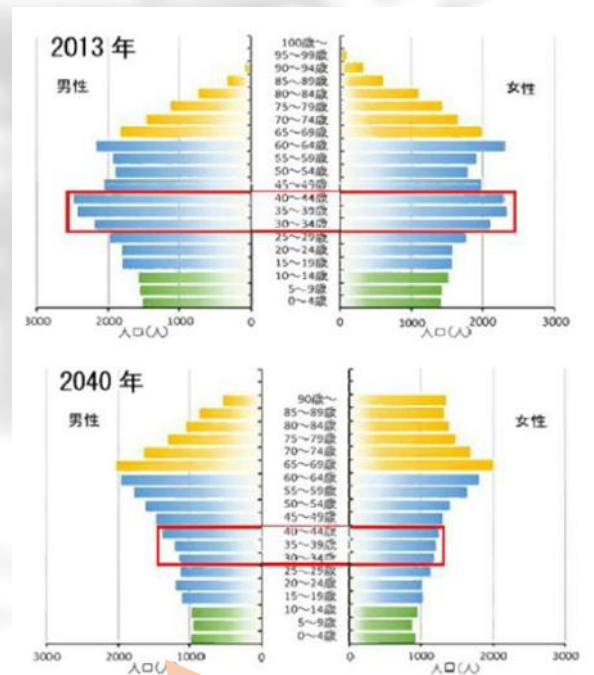
多賀城市の課題②人口減少、少子高齢化の進行

多賀城市の将来人口



令和17年（2035年）
多賀城の人口が
60,000人を割る！

多賀城市の人口ピラミッド



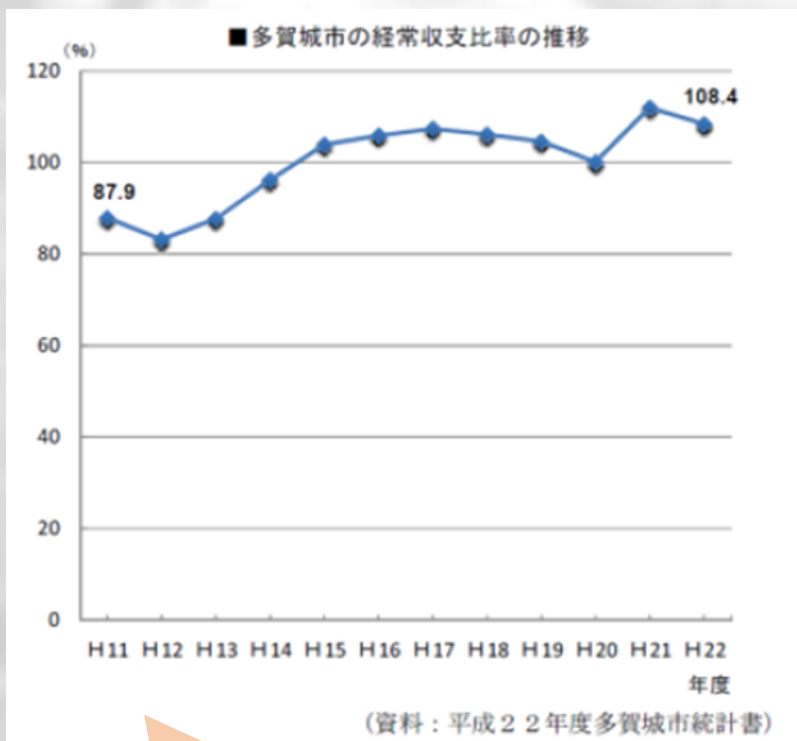
令和22年（2040年）
子育て世代の
大幅な人口減少！

若手労働者および健康な高齢者の雇用を確保が必要

提案の背景 ～多賀城市の抱える課題～

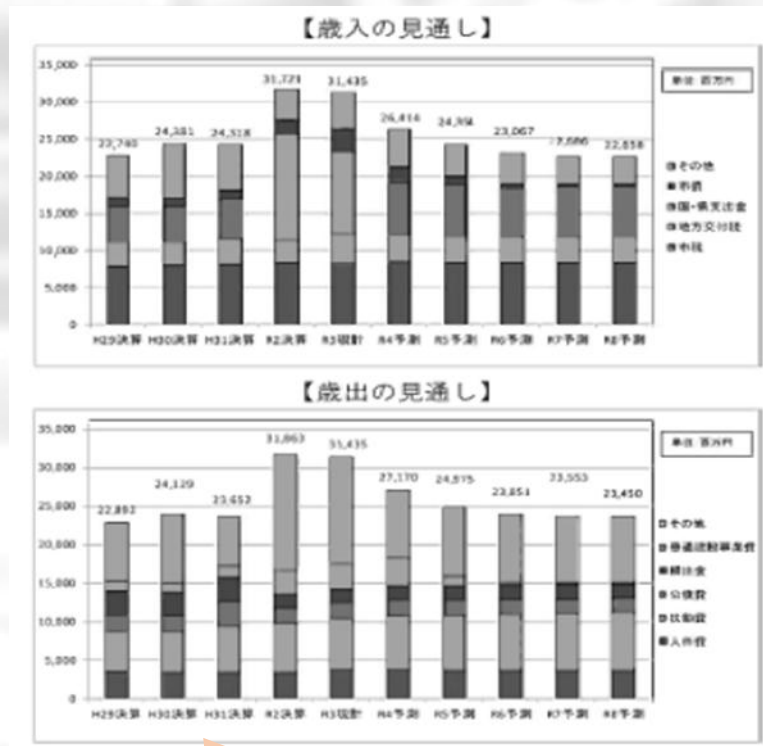
多賀城市の課題③緊迫化した財政状況

多賀城市の経済収支比率の推移



経済収支比率
(低いほど財政に余裕がある)が
100%を超える状況が続いている！

多賀城市の歳入・歳出の見通し



東日本大震災の影響もあり
近年減少傾向で推移！

産業の振興および新たな産業の創出を図ることが必要

提案の背景 ～調査結果のまとめ～

多賀城が抱える課題 について



未利用地の利用



少子高齢化



緊迫化した財政状況

多賀城が持つ想いの継承 について



戦争の歴史



震災の経験



鎮魂や弔い

多賀城で育成した『祈りの花』で愛する人を『花で送る』

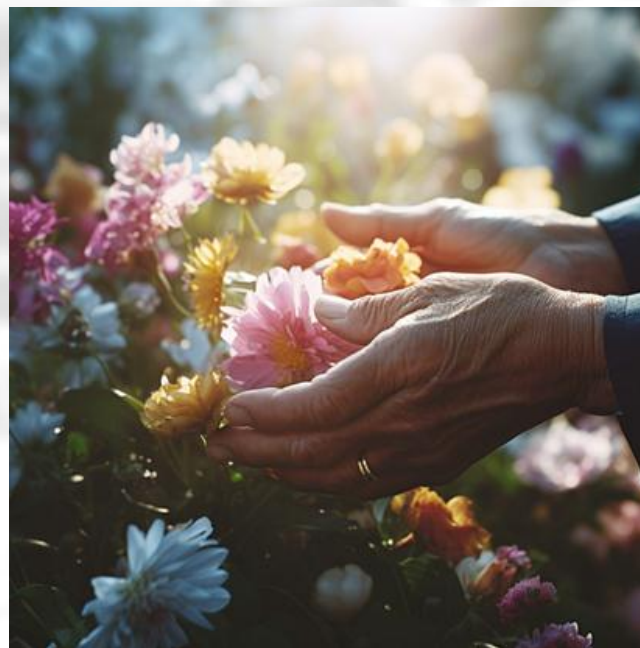
プラン概要 『ハナムケ』

ビジネスプランのねらい

花を育成する多賀城市民



多賀城で育てた花を受け取った家族



戦争や震災の経験を受け継いできた『多賀城市民』
感謝の気持ちを伝えたい『花の購入者の方々』

その両者を「多賀城で育てた“祈りの花”」
で繋ぐ架け橋的存在を担う

花を育成することで悲しみを救いつつ、人の幸せにも加担

プラン概要『ハナムケ』

多賀城で育てた“祈りの花”を売買するECサイトの運営

ハナムケの企業ロゴ



生死を問わず、新たな旅立ちの門出を感謝の気持ちを持って送る

プラン概要『ハナムケ』

【前提条件】多賀城市が市民に対して農地をシェア



花育成における農地の候補地



花は街の幸せのインフラ

プラン概要 『ハナムケ』

多賀城で育てた花を売買するECサイトの運営

ハナムケのビジネス構造

花の生産者
(多賀城市民)

ハナムケ
(佐藤のポジション)

花の購入者
(お盆やお彼岸に購入)



販売手数料の『10%』をいただく！
※会員登録料や月額費はなし※

多賀城で育成した花の売買、得意分野のマッチング機能

プラン概要 『ハナムケ』

ハナムケにて出品する作品について

出品する作品のイメージ（値段は仮設定）



出品者の得意分野を生かして制作および販売

プラン概要『ハナムケ』

参加証明書としての“花紋”の付与

花紋のイメージ



個人ブランドの創出、DAOコミュニティへの可能性

プラン概要 『ハナムケ』

活動理念の原点は多賀城の『地域のお宝』

“地域のお宝” の例



花の種や苗と野菜の
物々交換



市民団体による
フラワーサークル

多賀城花いっぱいプロジェクト
『想いの炎』を後世に紡ぐ “つなぐ、つなげる。支えあい。”

まとめ ～ハナムケで実現可能な世界観～

・多賀城が抱える課題の解決 について



自然と共存した街



高齢者が生き生き



新たな産業の創出

・多賀城が持つ想いの継承 について



多賀城を花いっぱい



多賀城から
全国を花いっぱい

創建1300年以降も“多賀城”という名を全国に刻み続ける



ご静聴 ありがとうございました

※以下、補足資料になります※

～自己紹介～

名前 佐藤 裕（1992年9月）

出身地 宮城県多賀城市

出身校 花園幼稚園
多賀城小学校
多賀城中学校
仙台大専 専攻科（5 + 2年）
建築材料学専攻

職歴 2015.4～2023.1（株）竹中工務店
主に関西圏（兵庫 大阪 福井 奈良）
2023.7～ 乗馬クラブCRANE（アルバイト）



～昨年度提案したプランの概要～



【多賀城市への影響】

③ターゲット：市民のみならず
地域の方々との交流を深められる

昨今の教育方針やコロナの影響で
隣近所との交流が弱まっている中、
オフラインの繋がりが見直されている



技術や想いの継承、
震災時の対応に大きく寄与！！

8/9

<昨年度のプラン概要>

①多賀城に根付く文化を創造

②「多賀城を花でいっぱいになりたい」という市長の想い

この2点を踏まえ、種を贈って地域間のコミュニティを深めていく案

<プラン内容>

①市内の子供達（幼稚園児や小学生）が“花の種”を地域の方々へ贈る

②贈った種を共同で育て、地域の方々との交流を深める

③育てた花は市の彩りとして整備しつつ、一部をイベント等で販売する

④老若男女手を取り合った花いっぱいの街が形成される

～昨年度のビジコン以降 育てた植物さん達～



～昨年度のビジコン以降 足を運んだ場所～



～ハナムケの企業ロゴ & 花言葉（企業理念）～



- 希望
（引用：あやめ）
- 変わらぬ愛
（引用：マリーゴールド）
- 幸福
（引用：胡蝶蘭）
- 固い絆
（引用：アサガオ）

多賀城の市花『あやめ』
幸運や希望の象徴である『虹』をモチーフ

～出品作品の例① “アレンジメント”～

テーマ【ありがとう、そしてよろしく】

～ “多賀城” への感謝と共に歩む決意表明～



～花言葉～

白バラ『尊敬』

青バラ『夢叶う』

桃バラ『感謝』

6本のバラ

『お互いに尊敬し、
愛し合いましょう』

～出品作品の例② “ハーバリウム”～

2024/02/11 ワークショップ オススメ

【大人のワークショップ】ハーバリウムづくり



～陸奥総社宮にて花の祈禱～



多賀城政庁跡の鬼門に位置する神社
平安時代に陸奥国にあった100の神社を合祀
安産祈願や大難除けなどに御利益が
市内のフラワーショップが清め払いを実施

予算計画 ※アプリ開発想定版※

これまで提案したプラン内容の収支計画について

参考収支計画表

収支計画（年間）	創業当初	1年後	2年後
売上高	657,000円	1,314,000円	2,628,000円
その他収入	円	円	円
収入合計	657,000円	1,314,000円	2,628,000円
売上原価（仕入高）	円	円	円
人件費	円	円	円
家賃	円	円	円
広告宣伝費	20,000円	20,000円	20,000円
その他（アプリ開発・運営）	3,000,000円	450,000円	450,000円
支出合計	3,020,000円	470,000円	470,000円
利益（当年）	-2,363,000円	844,000円	2,158,000円
利益（繰り越し分も含む）	-2,363,000円	-1,519,000円	639,000円

※備考※

- 販売手数料の10%をハナムケがいただく
- アプリ開発料を300万円と仮定
- 補助金やスポンサー料については要検討

初期段階から専用アプリ開発を想定した予算計画

予算計画 ※BASE利用想定版※

これまで提案したプラン内容の収支計画について

参考収支計画表

収支計画（年間）	創業当初	1年後	2年後
売上高	657,000円	1,314,000円	2,628,000円
その他収入	円	円	円
収入合計	657,000円	1,314,000円	2,628,000円
売上原価（仕入高）	円	円	円
人件費	円	円	円
家賃	円	円	円
広告宣伝費	20,000円	20,000円	20,000円
その他（BASE利用料・手数料）	255,500円	511,000円	1,022,000円
支出合計	275,500円	531,000円	1,042,000円
利益（当年）	381,500円	783,000円	1,586,000円
利益（繰り越し分も含む）	381,500円	1,164,500円	2,750,500円

※備考※

- 販売手数料の10%をハナムケがいただく
- BASEの手数料は“スタンダードプランにて運用”として想定
- 補助金やスポンサー料については要検討

開発費用を抑えたスモールスタートを意識した予算計画

～開発費用を抑えたスケジュール案～

BASE利用時

専用アプリ利用時

アプリ開発費用

開発費用なし

300万円～

ハナムケ業務内容

花の売買・マッチング機能・イベント企画

アプリ運営

販売手数料
(サイト利用料)

約4% (3.6% + 40円)

0円 (独立)

販売手数料
(ハナムケ売上)

10%

販売料
(購入者売上)

86%

90%

～資金調達について①～

企業・団体向け

『花壇（プランター）スポンサー』

駅前や市役所などの花壇やプランター毎に
スポンサーさんを募集する（30,000円/年）

多賀城花いっぱいプロジェクト
まちなか花壇スポンサー

〇〇〇〇株式会社 様

ご協力ありがとうございます！

多賀城市・ハナムケ共同企業体



看板デザインイメージ

看板設置イメージ（多賀城駅前）

～資金調達について②～

ハナムケ利用者向け

『オリジナル花紋の販売』（公式マーク的な立ち位置）

- 支援花紋：色によって値段を設定



ブロンズ：5,000円



シルバー：10,000円



ゴールド：20,000円

- イベント花紋：多賀城の催しにリンクした家紋



多賀城 × 自転車



多賀城 × 秋祭り



多賀城 × 音楽

～ハナムケ事業計画（案）～

多賀城の課題	キーワード	『ハナムケ』による課題解決
①未利用地利用	魅力ある農林資源や水辺空間	農地開墾で気軽に花を育成する文化が根付き、自然と共存した街づくりへの寄与が可能
②人口減少・少子高齢化	若手労働者の確保、高齢者の健康増進	高齢者の労働可能年齢が上昇し、医療費を育児関連に補填可能
③緊迫化した財政状況	産業の振興、新たな産業の創出	花紋による個人ブランドの創出により、「祈りの花」といった新たな産業の創出

①未利用地利用

農地開墾

花育成が
一般化

②少子高齢化

高齢者が
生き生き

医療費を
育児関連へ

若者の
多賀城移住

③緊迫した財政状況

市民全員が
稼ぐ力を

ふるさと納税
DAO

～地域のお宝 と ハナムケ～

- ・ハナムケが『地域のお宝』を取材して取組を発信
- ・作品のマッチング機能のように人と人を繋ぐ

という架け橋的存在を担い、認知度を上げる

<機会損失を防ぐ>

「こんなあったん…知らなかった…」

<窓口的存在を担う>

「多賀城で何かしたいけど、何があるか分からん…」

～事業の発展版～



- 花の育成&販売を行うカフェの併設
(地域の憩いの場、観光面の集客)



- 空き家を活用した花の室内栽培
(生産効率向上、空き家有効活用)

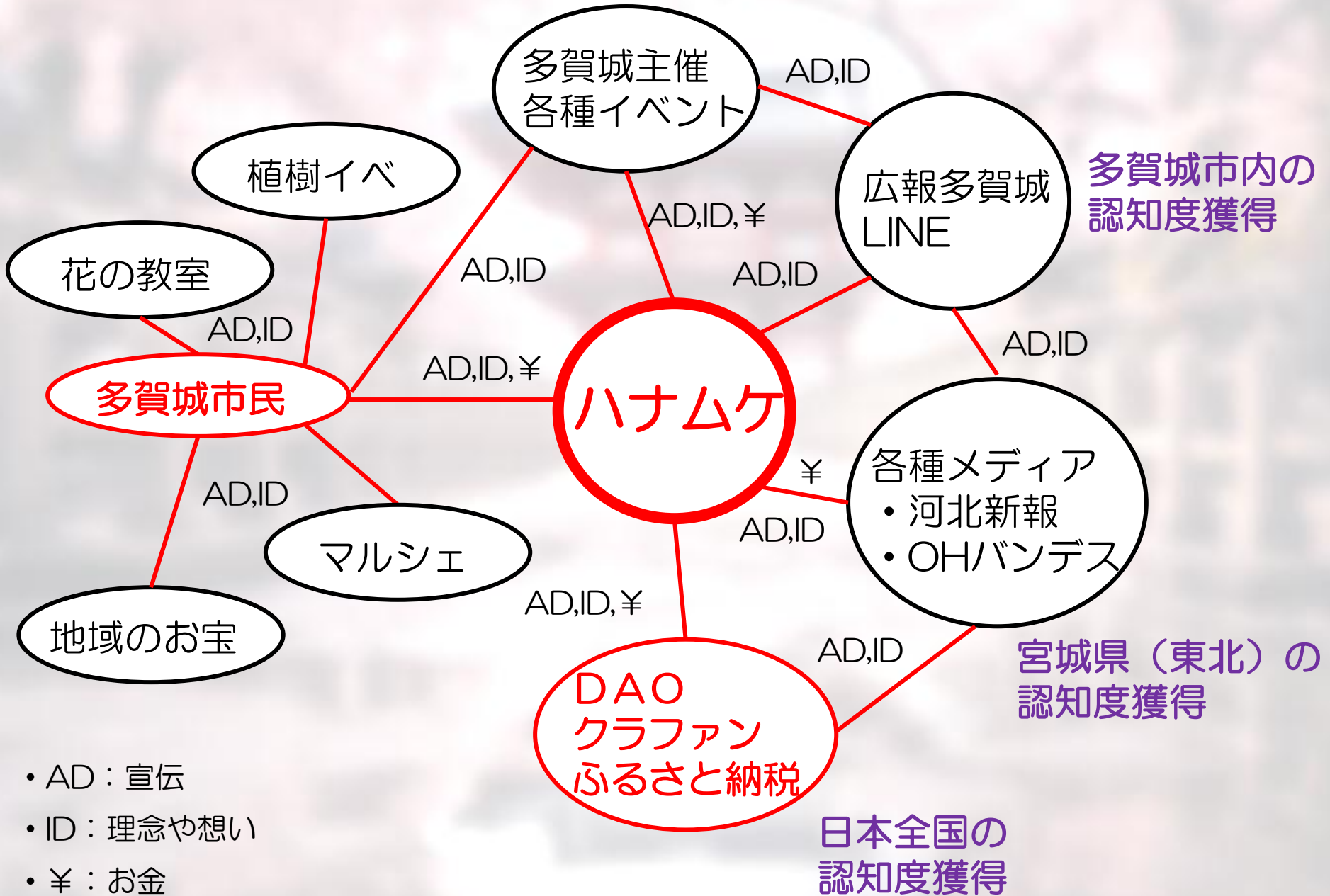


- 散骨による供養の可能性
(故人の想いに寄り添う供養)

～ハナムケの展望～

- 花の育成者や加工者、花に関する市民団体の方々と
コンタクトを取る（生産者側の母数を増やしていく）
- 身近なことから交流を深めて行く
例）ゴミ拾い、草刈り、花を植える場所の散策
⇒ 一緒にやってる（作ってる）感じを出す
『クラウドクリエイティブ』
- “地域のお宝” と積極的交流
- マルシェやサークルマーケットに参加し、
作品を販売しつつ生産者側を増やしていく
（ECとリアルを繋ぐ架け橋にもなる）

～シナジーマップ～



～花言葉 いろいろ～

- **健康や長寿を祝う**

りんどう、ガジュマル

- **感謝を伝える**

かすみ草、カーネーション（ピンク）

- **幸せを願う**

胡蝶蘭、バラ（オレンジ）

- **大好きを伝える**

バラ（赤）、カランコエ

- **9月の誕生花**

デンファレ、コスモス、りんどう

- **万葉植物**

彼岸花、桔梗、アヤメ、梅 など

～多賀城の歴史（補足）～

- 710年 奈良の都（平城京）
⇒外敵に備えた前線基地を南北に設置
『南』太宰府（対 今の朝鮮や中国）
『北』多賀城（対 蝦夷）
- 蝦夷の北上と共に
岩手の胆沢や平泉が歴史の中心地へ

奥州藤原氏、仙台62万石、戊辰戦争
仙台空襲、東日本大震災 など。。。
宮城（みちのく）の歴史は

『多賀城』が原点！

～ヒアリングいろいろ～

- 期限が近い花を安く卸せたら助かる
- 土や肥料に関する勉強会があったら参加したい
- 知っている方が育てた花をお墓に手向けたい
- 販売する場が欲しい（リアル・ネット含む）
- 情報授受する場が欲しい（リアル・ネット含む）
- 花を育成する環境を整えて欲しい
- 街中に落ちているゴミを減らしたい
- 物産展（道の駅的な）があったら足を運びたい
- 図書館の2階って何になるんだろ

～ “多賀城フラワーさん” 行ってきました～

母の誕プレを買いに！



～ “フリマアプリ” から学んだこと～

<購入者として>

- 大量の商品を検索することができる
- 安さを求めてアクセスしている
- ババ（不良品）は引きたくない

『レビュー』の大切さが信用に直結

<出品者として>

売るための工夫が大事

例) 写真の魅せ方、商品説明の文章、他との差別化

定期的な勉強会の開催でリテラシー向上が必要

～ハナムケ主催のイベント（案）～

- ファミリーイベント
（午前中にゴミ拾いや植栽、昼飯に芋煮やBBQ）
- 婚活イベント
（日中に植栽、夜にお酒を囲んで食事）
- 市内（二市三町）の花に関する市民団体との交流会
- 学区毎に花壇を作成し、花壇コンテスト
- 市民の方々から花の写真を募ったフォトコンテスト
（設置場所は市立図書館）
- 「多賀城×花×AIアート」の作品を展示した個展
（個展会場は市立図書館）
- 他国の方々との文化交流イベントの実施
（例：台湾の方々と共同で胡蝶蘭を育てる）
- マルシェ等で“リアルハナムケ”
（出品者は手数料なしで販売とか）